特定非営利活動法人草加市カヌー協会

草加パドラーズ

[会報第 246 号] 令和２年７月 10 日発行

□草加パドラーズ事務局 住所 草加市松江 2-4-16 □電話 048-931-3844

定例活動 14 人で１袋回収

１日(水)、定例活動日に木村、古田、篠岡、佐藤ご夫妻、梅田親子、中村、岡、林、渡邉、井坂、中島、初参加の松原の 14 名が松原北端までのゴミ拾い活動をしました。昨日の雨で増水している綾瀬川を必死に漕いで浮遊ゴミ１袋の成果でした。上流から流れ下ってくる浮遊ゴミは

思いのほか少なかったです。活動会員 14 名でたった１袋の回収成果は、少なさの新記録になります。それだけ綾瀬川が少しずつ綺麗になってきたという事が言えるでしょう。八潮市の松原氏も初参加でしっかりと漕ぎ切りました。彼には今後も気軽に参加していただき八潮市で活動団体を立ち上げてもらいたい・・という期待と希望を持っています。三密に注意して無事終了しました。

甚左衛門船着場

水辺の安全 「河童の碑」建立/募金のお願い

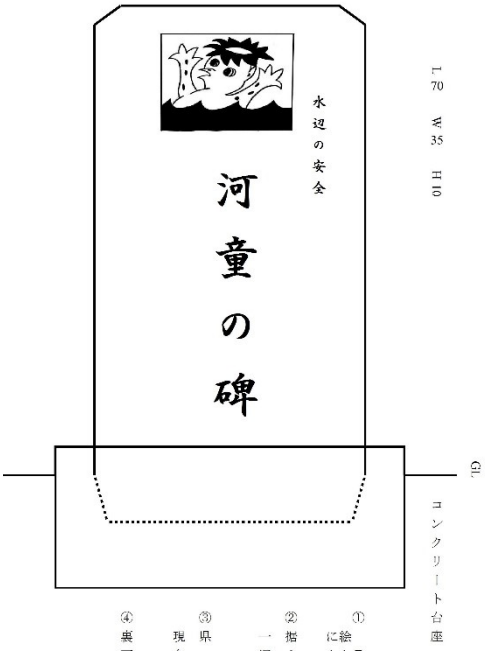
〈趣旨〉

昔から、ふるさと草加には大小の川が流れ、この川を利用して人々の生活が営まれてきた。一時、人々の意識から遠ざかってしまった川に対して、再びその恵みに感謝する時代が訪れた。

この度、埼玉県越谷県土整備事務所により、伝右川に船着場が設置された。私たちは、ここを一つの拠点にし、行政と協力して水辺の再生に取り組み、住みやすい魅力ある街づくりに取り組んで行きたいと考えている。

しかし、水辺には人の命を奪う水難事故が発生する可能性があり全く安全であると断言できない。そこで、人々が水の恵みに感謝するとともに、船着場の側に「河童の碑」を設置し、水辺の安全を祈願する象徴として、ここに「河童の碑」を設置することとしました。　　（※河童は日本の伝説上の動物で、人々を見守る水神であると云われている。）

記



〈除幕式〉 令和2年8月1日(土) 午前 10:00
〈建立場所〉 甚左衛門船着場の側
〈参加者〉夏休みカヌー体験会参加者 20 名
〈準備〉 幕と紐(中島) 〈記録〉(井坂)
〈式次第〉1　開式の言葉（古田）
　　2　趣旨説明（中島）
　　3　除幕（小学生男女 2 名)補助
　　4　会長挨拶（木村）
　　5　閉式の言葉（古田）

水辺の安全 「河童の碑」建立委員会

1　発起人　草加パドラーズ本部役員
2　建立の趣旨　上記の通り
3　板碑発注先　草加宿 6 丁目　青木石材店
4　予算　100,000 円
5　募金活動 (一口 5,000 円)　7/10～7/20 まで
6　事務局 草加市松江 2-4-16 中島 080-6567-3773 ※募金者名は会報へ明記する。

草加パドラーズ会長様

水辺の安全 「河童の碑」建立募金申込み書

私は、趣旨に賛同し (　　口　　円) 募金をさせていただきます。

令和２年７月　日　住所
　　氏名　　電話